

## 令和7年度・葦原中学校入学式「式辞」

温かな春の日差しが降り注ぐ今日の佳き日、学校運営協議会委員の皆様や保護者の皆様のご出席をいただき、令和5年度、葦原中学校入学式をかくも盛大に挙行できます事を心より感謝申し上げます。本日108名の1年生を迎えました。1年生の皆さん、ご入学おめでとうございます。皆さんは今日から葦原中学校の生徒です。多くの先輩たちや先生たちや地域の皆様が皆さんのご入学をとっても楽しみにしていました。

今日は1年生の皆さんに学校が楽しくなる魔法の言葉を2つ教えます。1つ目は「ありがとう」です。ありがとうはこの世で一番優しく温かな言葉です。ありがとうと言われれば、誰もが笑顔になります。ありがとうと言われて嫌な気持ちになる人はいません。そしてすぐに友だちもたくさんできるはずです。

2つ目は「ごめんなさい」です。ごめんなさいはこの世で一番言いにくい言葉です。人は誰でも必ず失敗します。しかし大人でもなかなかごめんなさいを言えません。だから自分からごめんなさいと言えば、友だちは必ず許してくれます。言われた友だちもきっといつかはあなたにごめんなさいと言ってくれるはずです。すると誰とでも仲良く学校生活が送れます。これから友だち同士やクラスの中で「ありがとう」や「ごめんなさい」の言葉がたくさん聞けるといいですね。この2つの魔法の言葉を忘れないでください。

保護者の皆様、お子様のご入学おめでとうございます。お子様の入学準備をしていく中でご自身の中学校時代やお子様の成長を実感された事と思います。

今、目の前に座る制服姿のお子様の姿をご覧になられて感慨もひとしおだと思います。今日から大切なお子様をお預かりします。ただしお子様を成長させるには学校だけではできません。学校と家庭と地域が信頼の絆で結ばれ、子どもの心が休まる温かな学校や家庭や地域を創り出しながら、ともに喜びも悩みも分かち合って3年間歩んでいきたいと思っています。どうぞよろしくお願い致します。

結びに本日お越しいただけなかったご来賓や地域の皆様、そしてここにおいで保護者の皆様には、今後とも本校の教育活動に一層のご理解・ご協力を賜ります様、お願い申し上げます、式辞といたします。

令和7年4月8日

ふじみ野市立葦原中学校 校長 山崎 祐一